

年 報

第 2 5 号

令和 2 年度

千 葉 県 立 関 宿 城 博 物 館

I 沿 革

1 設置の目的

千葉県では、豊かさを実感できるふるさと千葉づくりを進めるため、県政の長期ビジョン「2000年の千葉県」に基づく第2期の総合計画として「さわやかハートちば5か年計画」が策定され、県立関宿城博物館の設置はこのうちのひとつである「豊かな文化と教育環境に生まれ生き生きと暮らせる社会づくり」という施策の中に位置づけられた事業であり、昭和63年度に設置基本構想が策定された。

博物館のテーマは、「河川とそれにかかわる産業」で、近世以降の利根川水運の盛衰や流域の民俗のほか、利根川・江戸川での洪水の脅威や治水・土木工事等の川の文化史を紹介する。

2 主なできごと

年 月	内 容
昭和57年 3月	関宿町が「関宿城建設整備計画」を策定する。
58年 8月	関宿町から関宿城の復元と郷土資料館等の設置について陳情書が提出される。
61年 4月 11月	「ふるさと千葉5か年計画」の中に、県立博物館として盛り込まれる。 (財)千葉県文化財センターに委託して、旧関宿城跡(本丸跡)の調査を開始する(3か年計画)。
平成 元年 3月	展示基本計画の策定
2年 7月	スーパー堤防の盛土開始(平成3年3月31日まで)
4年 3月	建築基本設計の策定
5年 3月	建築実施設計の策定
6年 3月	展示実施設計の策定
7年 2月 3月 4月 7月 8月 9月 11月 12月	建設・電気設備・機械設備工事竣工 建物引き渡し完了、土木外構(庭園造成・駐車場)竣工 建築外構工事竣工 定期路線バス開通 植栽工事竣工 展示工事竣工 機関設置される(1日)。 開館(11日)する。初代館長 中山吉秀就任 入館者5万人(9日)
8年 2月	入館者10万人(12日)
10年 4月 10月	入館者50万人(19日) 2代目館長 堀部昭夫就任
11年 5月	休憩所増設工事竣工
12年 3月 4月	休憩所外構工事竣工 3代目館長 高木博彦就任
13年 3月	サイクリングロード・簡易トイレ周辺整備工事竣工
14年 1月 3月	入館者100万人(26日) 浚渫船山王号と水路浚渫機設置
15年 4月	4代目館長 阪田正一就任

17年 5月	入館者150万人(22日)
20年 4月	5代目館長 矢戸三男就任
21年 1月	入館者200万人(10日)
2月	皇太子殿下が行啓なされる(2日)。
4月	6代目館長 郷田良一就任
22年 4月	7代目館長 三浦和信就任
24年 4月	8代目館長 小林勉就任
25年 4月	9代目館長 太田文雄就任 入館者250万人(20日)
26年 3月	太鼓橋高欄改修工事竣工
27年 4月	10代目館長 金丸誠就任
28年 4月	11代目館長 谷鹿栄一就任
30年 3月	サイクリングロード駐輪場の改修
4月	入館者300万人(28日)
31年 1月	トイレ改修工事竣工
4月	12代目館長 鈴木淳一就任
令和 2年 3月	日本庭園北門修復工事竣工

3 展覧会一覧

年度	会期		種別	展覧会名称	見学者数
平成8	H8.7.27	H8.9.1	特別展	利根川ハイウェイ～利根川水運の盛衰を探る～	22,192
〃	H9.1.11	H9.2.23	企画展	描かれた世喜宿城-城絵図の世界-	20,898
〃	H8.10.19	H8.11.17	合同企画展	東京湾・海苔の文化誌-ノリを喰う-	17,972
〃	H8.11.30	H8.12.25	合同企画展	第1回最新出土考古資料巡回展「地中からのメッセージ」	9,049
平成9	H9.8.12	H9.9.23	特別展	忘れまい!大洪水～カスリーン台風回顧展～	20,368
〃	H10.1.15	H10.3.1	企画展	かねは天下のまわりもの～江戸時代の貨幣制度を探る～	11,772
〃	H10.1.15	H10.3.1	企画展	新春書道展	13,563
〃	H9.9.30	H9.11.3	合同企画展	水をもとめて	27,171
平成10	H10.8.4	H10.9.27	企画展	利根川水運と諸大名	21,437
〃	H11.1.26	H11.2.28	企画展	大地からの叫び～関宿町周辺の原始・古代をさぐる～	10,566
〃	H10.10.6	H10.11.1	合同企画展	利根川紀行	28,832
平成11	H11.8.10	H11.9.15	企画展	絵馬に託す	12,125
〃	H12.2.22	H12.3.26	合同企画展	常総を旅する人々	9,542
平成12	H12.8.12	H12.10.1	企画展	利根川改修100年	17,260
〃	H12.10.7	H12.11.5	巡回展	第3回最新考古資料巡回展「地中からのメッセージ」	27,743
平成13	H13.9.1	H13.9.30	企画展	戦国の争乱と関宿	11,116
〃	H13.7.20	H13.8.19	巡回展	出土遺物巡回展	12,615
平成14	H14.8.1	H14.9.29	企画展	江戸川流域360年	18,200
〃	H15.2.15	H15.3.23	ミニ企画展	昔のくらし展	10,334
〃	H15.1.5	H15.2.2	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	9,098

〃	H14. 4. 16	H14. 7. 21	ミニ企画展	知られざる偉人船橋随庵	37,015
〃	H14. 10. 5	H14. 12. 23	ミニ企画展	知られざる偉人船橋随庵	44,505
〃	H15. 2. 8	H15. 3. 30	ミニ企画展	知られざる偉人船橋随庵	14,171
〃	H15. 2. 8	H15. 3. 30	ミニ企画展	昔のくらし展	10,334
平成 15	H15. 7. 15	H15. 8. 17	企画展	英雄・怨霊 平将門～史実と伝説の系譜～	12,605
〃	H15. 11. 18	H15. 12. 7	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	8,833
〃	H16. 3. 2	H16. 3. 21	ミニ企画展	昔のくらし展	7,200
〃	H15. 6. 17	H15. 7. 10	スケッチ展	江戸川スケッチ 30 景展	5,608
〃	H15. 9. 30	H15. 11. 3	ミニ企画展	合併記念・日本刀展	47,920
〃	H16. 1. 4	H16. 1. 18	ミニ企画展	合併記念・日本画家 後藤純男展	12,605
〃	H16. 2	H16. 3	ミニ企画展	関根金次郎展(日にちが不明なので、2/1～3/31 で記載)	20,166
平成 16	H16. 8. 10	H16. 9. 12	企画展	幕末の眼下医高野敬仲～利根川中流域の医療と文化～	13,299
〃	H16. 4. 27	H16. 5. 7	コーナー展	関宿・大多喜の甲冑	10,972
〃	H16. 7. 6	H16. 8. 1	スケッチ展	スケッチ利根川 30 景展	9,271
〃	H16. 10. 13	H16. 11. 21	ミニ企画展	昔のくらし展	22,778
〃	H16. 11. 30	H16. 12. 25	合同企画展	竹 なが～いともだち	8,624
〃	H16. 12. 1	H17. 1. 10	写真展	第 5 回関宿城百景写真展	14,326
〃	H17. 1. 1	H17. 1. 16	コーナー展	日本の凧	6,605
平成 17	H17. 10. 1	H17. 12. 4	企画展	高瀬船物語	32,488
〃	H17. 4. 23	H17. 4. 28	コーナー展	世喜宿のお宝	13,320
〃	H17. 7. 1	H17. 7. 18	スケッチ展	川のスケッチ・スケッチ千葉の川と海 (外房編)	6,884
〃	H17. 7. 5	H17. 7. 31	コーナー展	槍・薙刀・鉄砲	10,036
〃	H17. 7. 20	H17. 8. 7	写真展	利根川写真展	6,503
〃	H17. 8. 4	H17. 8. 31	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	10,482
〃	H17. 9. 1	H17. 9. 25	コーナー展	昔のくらし展	9,045
〃	H17. 12. 7	H18. 1. 9	写真展	第 6 回関宿城百景写真展	10,123
〃	H18. 1. 1	H18. 1. 25	コレクション展	県立美術館コレクション展「東山魁夷の世界」	8,530
〃	H18. 1. 1	H18. 1. 26	コーナー展	凧	8,638
〃	H18. 2. 22	H18. 3. 22	コーナー展	船橋随庵	7,177
平成 18	H18. 10. 3	H18. 11. 19	企画展	利根川東遷と関宿藩	33,297
〃	H18. 3. 27	H18. 5. 7	写真展	第 25 回川の写真コンクール入選作品	25,502
〃	H18. 5. 2	H18. 5. 7	コーナー展	兜・甲冑	13,951
〃	H18. 7. 1	H18. 8. 10	スケッチ展	房総一周スケッチ百景展	13,302
〃	H18. 8. 12	H18. 9. 7	写真展	利根川写真展	8,945
〃	H18. 9. 9	H18. 9. 30	ミニ企画展	昔のくらし展	7,174
〃	H18. 11. 25	H18. 12. 24	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	7,293
〃	H18. 12. 26	H19. 1. 28	コーナー展	凧	9,146
〃	H19. 1. 10	H19. 2. 10	写真展	第 7 回関宿城百景写真展	7,293
〃	H19. 2. 24	H19. 3. 18	版画展	地井紅雲版画展-日本の原風景と野田・関宿賛歌-	10,331
平成 19	H19. 10. 18	H19. 12. 2	企画展	天狗への祈り-大杉神社と利根川水運-	33,075
〃	H19. 3. 22	H19. 5. 6	写真展	第 26 回川の写真コンクール入選作品展	25,035
〃	H19. 5. 8	H19. 5. 27	コーナー展	関宿藩未公開資料	8,737
〃	H19. 7. 3	H19. 7. 29	合同企画展	街並み	9,382
〃	H19. 7. 3	H19. 7. 29	スケッチ展	江戸川界隈を訪ねて	9,382
〃	H19. 8. 1	H19. 8. 26	写真展	利根川写真展	9,025
〃	H19. 9. 6	H19. 9. 30	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	7,890
〃	H19. 9. 6	H19. 9. 30	ミニ企画展	昔のくらし展	6,850

〃	H19.10.2	H19.10.14	スケッチ展	関宿城写生コンクール入選作品展	4,931
〃	H19.12.26	H20.1.31	コーナー展	凧	9,606
〃	H20.1.10	H20.2.11	巡回展	武の鉄-鉄に秘められた武の DNA-	7,199
〃	H20.1.12	H20.2.11	写真展	第8回関宿城百景写真展	6,997
平成20	H20.10.21	H20.11.30	企画展	自然災害をのり越えて	25,747
〃	H20.4.29	H20.5.11	コーナー展	かぶと・よろい	9,865
〃	H20.6.3	H20.7.31	館蔵資料展	関宿藩の歴史	6,610
〃	H20.12.4	H21.1.4	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	7,405
〃	H20.4.1	H20.5.8	写真展	第27回川の写真コンクール入選作品展	24,036
〃	H20.7.19	H20.8.24	スケッチ展	スケッチ展	12,308
〃	H20.9.2	H20.10.13	ミニ企画展	昔のくらし展	11,892
〃	H20.9.27	H20.10.19	作品展	関宿城写生コンクール入選作品展	7,557
〃	H21.1.10	H21.2.8	写真展	第9回関宿城百景写真展	6,732
平成21	H21.10.6	H21.11.29	企画展	舟から船へ-原始から近世までの日本船の変遷を探る-	29,512
〃	H21.4.28	H21.5.10	館蔵資料展	関宿藩の遺品	12,339
〃	H21.7.18	H21.8.23	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ展「房総・船のある風景」	14,434
〃	H21.9.1	H21.9.27	ミニ企画展	昔のくらし展	13,543
〃	H21.9.15	H21.9.27	作品展	関宿城写生コンクール入選作品展	9,204
〃	H21.12.5	H22.1.3	巡回展	房総発掘ものがたり-地下50cm、文字の世界-	6,671
〃	H22.1.9	H22.2.7	写真展	第10回関宿城百景写真展	9,238
平成22	H22.10.5	H22.11.28	企画展	利根川舟運と利根運河	29,266
〃	H22.4.27	H22.5.30	特別展	「火縄銃」展	18,247
〃	H22.7.17	H22.8.22	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ展「房総・船のある風景」	13,501
〃	H22.8.31	H22.9.30	ミニ企画展	昔のくらし展	8,471
〃	H22.9.14	H22.9.26	作品展	関宿城写生コンクール入選作品展	5,324
〃	H22.12.11	H23.1.26	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	9,599
〃	H23.1.8	H23.2.6	写真展	第11回関宿城百景写真展	8,397
平成23	H23.3.12	H23.5.8	ミニ企画展	さかなクン教えて 川の魚、海の魚	19,971
〃	H23.10.4	H23.11.27	企画展	猿島茶と水運	26,591
〃	H23.5.11	H23.6.26	ミニ企画展	昔のくらし展	10,902
〃	H23.12.3	H24.1.9	ミニ企画展	房総の凧	8,151
〃	H23.4.26	H23.5.29	コーナー展	「古文書」展	14,454
〃	H23.9.24	H23.9.29	ポスター展	開館15周年ポスター展 企画展ポスター展	2,281
〃	H23.6.29	H23.8.14	スケッチ展	本橋尚徳関宿城博物館作品展開催10周年記念	13,454
〃	H23.9.13	H23.9.25	作品展	関宿城写生コンクール作品展	5,378
〃	H24.1.14	H24.2.12	写真展	第12回関宿城百景写真展	5,565
〃	H24.3.7	H24.5.6	イラスト展	岩槻秀明グラフィックイラスト展	25,094
〃	H24.2.15	H24.3.4	書展	田中恵康書展 関宿城一川とその風景ー	4,125
〃	H23.8.20	H20.9.19	巡回展	房総発掘ものがたり	9,720
平成24	H24.10.2	H24.11.25	企画展	醤油を運んだ川の道ー利根川・江戸川舟運盛栄ー	19,253
〃	H24.5.8	H24.7.31	ミニ企画展	昔のくらし展	19,127
〃	H24.8.3	H24.9.26	パネル展	関宿城博物館の事業を知って楽しもう	15,407
〃	H25.1.1	H25.1.14	ミニ企画展	凧の競演	5,586
〃	H24.4.24	H24.6.3	コーナー展	関宿藩にゆかりのある品々	15,644
〃	H24.9.11	H24.9.23	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3,587
〃	H25.1.8	H25.2.11	写真展	第13回関宿城百景写真展	8,644
〃	H25.2.14	H25.5.6	版画展	地井紅雲版画展ー白と黒の世界 part1ー	39,898
〃	H24.11.29	H25.1.6	巡回展	房総発掘ものがたり	7,201

平成 25	H25. 10. 8	H25. 12. 1	企画展	川が結ぶ～東北地方と江戸を結んだ利根川水運～	13, 298
〃	H25. 5. 8	H25. 6. 30	ミニ企画展	2013 国際博物館の日記念事業「昔のくらし展」	12, 165
〃	H25. 7. 2	H25. 9. 1	パネル展	昆虫展－身近な生き物たち－	16, 959
〃	H25. 12. 5	H26. 1. 10	模型展	模型展「水を制する技術」	6, 054
〃	H26. 1. 1	H26. 1. 26	ミニ企画展	凧の競演	7, 224
〃	H25. 4. 23	H25. 6. 2	コーナー展	浮世絵で見る下総の風景	16, 402
〃	H26. 2. 16	H26. 5. 6	版画展	地井紅雲版画展－白と黒の世界 part2－	35, 430
〃	H25. 9. 5	H25. 10. 3	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ小品展「関宿城の世界」	5, 789
〃	H25. 9. 10	H25. 9. 23	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3, 123
〃	H26. 1. 23	H26. 2. 13	写真展	第 14 回関宿城百景写真展	5, 126
平成 26	H26. 10. 7	H26. 11. 30	地域連携巡回展	通運丸で結ばれた関宿・野田・流山－海運へのターニングポイント－	13, 940
〃	H26. 5. 8	H26. 6. 29	ミニ企画展	昔のくらし展	12, 316
〃	H26. 7. 1	H26. 10. 2	パネル展	写真で見る日本の城	24, 729
〃	H26. 12. 4	H26. 1. 9	パネル展	戦国武将・築田氏の世界	5, 690
〃	H27. 1. 1	H27. 1. 25	ミニ企画展	凧の競演	7, 017
〃	H26. 4. 22	H26. 6. 1	コーナー展	浮世絵に描かれた富士山	17, 777
〃	H27. 2. 14	H27. 3. 22	版画展	地井紅雲版画展－白と黒の世界 part3－	8, 120
〃	H27. 1. 12	H27. 2. 12	写真展	第 15 回関宿城百景写真展	6, 067
平成 27	H27. 10. 6	H27. 11. 29	企画展	海路から広がったやきもの－近世以降の関東－	13, 665
〃	H27. 4. 21	H27. 6. 28	ミニ企画展	昔のくらし展	22, 333
〃	H27. 6. 30	H27. 10. 1	パネル展	日本の城郭と天守	27, 615
〃	H27. 12. 3	H28. 1. 31	パネル展	『船鑑』に描かれた和船	11, 173
〃	H28. 3. 1	H28. 4. 17	コーナー展	醤油ラベルの大集合	25, 823
〃	H28. 2. 2	H28. 3. 21	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ小品展「関宿城三十景」	12, 083
平成 28	H28. 10. 4	H28. 11. 27	企画展	つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～	12, 790
〃	H28. 4. 26	H28. 7. 3	ミニ企画展	昔のくらし展	23, 424
〃	H28. 7. 5	H28. 9. 29	パネル展	利根川水系に生息する魚たち	21, 671
〃	H28. 12. 1	H29. 1. 6	パネル展	『利根川図志』の世界	6, 797
〃	H29. 1. 9	H29. 2. 12	写真展	第 16 回関宿城百景写真展	20, 519
〃	H29. 2. 14	H29. 4. 23	パネル展	河川敷のいきもの	11, 340
〃	H29. 3. 14	H29. 4. 16	コーナー展	よみがえる関宿城	5, 076
平成 29	H29. 4. 25	H29. 7. 2	ミニ企画展	昔のくらし展	20519
〃	H29. 7. 4	H29. 9. 28	パネル展	カスリーン台風から 70 年	19, 995
〃	H29. 9. 12	H29. 9. 24	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3, 384
〃	H29. 10. 3	H29. 12. 3	企画展	鯛は弱いが役に立つ －肥料の王様干鯛－	13, 034
〃	H29. 12. 7	H30. 1. 12	パネル展	水塚	6, 291
〃	H30. 1. 16	H30. 2. 18	写真展	第 17 回関宿城百景写真展	6, 077
〃	H30. 2. 20	H30. 4. 22	パネル展	河川敷のいきもの 夜編	9, 137
〃	H30. 3. 13	H30. 4. 15	コーナー展	火縄銃の種類と江戸時代後期の鉄砲	16, 315
平成 30	H30. 4. 24	H30. 7. 1	パネル展	高瀬船	20, 116
〃	H30. 7. 3	H30. 9. 30	すごろクイズ	川辺の虫たち	22, 615
〃	H30. 9. 20	H30. 10. 7	作品展	関宿城写生コンクール作品展	4, 411
〃	H30. 10. 5	H30. 12. 2	企画展	文明開化のカーわたしたち、江戸時代を卒業します！－	14, 397

〃	H30.12.7	H31.1.20	写真展	第18回関宿城百景写真展	9,363
〃	H31.1.22	H31.4.14	ミニ企画展	昔のくらし展	30,835
〃	H31.3.12	H31.5.6	コーナー展	武家の諸道具	35,484
令和元	H31.4.16	R1.6.30	パネル展	野田周辺の石仏たち	23,952
〃	R1.7.2	R1.9.29	すごろクイズ	のりものの歴史	20,906
〃	R1.9.18	R1.10.6	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3,795
〃	R1.10.4	R1.12.1	企画展	オビシヤはつづくよ400年～年のはじめの村まつり～	11,883
〃	R1.10.26	R1.10.30	出前展示	千葉のお宝再発見	468
〃	R1.12.6	R2.1.19	写真展	第19回関宿城百景写真展	8,329
〃	R2.1.21	R2.4.12	ミニ企画展	昔のくらし展	8,258
令和2	R2.5.19	R2.6.15	パネル巡回展	「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史	2,066
〃	R2.4.14	R2.6.28	パネル展	街道をたどる	4,685
〃	R2.6.30	R2.9.27	すごろクイズ	旅に出よう！	27,035
〃	R2.9.15	R2.10.4	作品展	関宿城写生コンクール作品展	7,610
〃	R2.10.2	R2.11.29	企画展	関東のへそ～地勢とくらしの歴史～	17,086
〃	R2.12.4	R3.1.17	写真展	第20回関宿城百景写真展	5,890
〃	R3.1.19	R3.4.18	ミニ企画展	昔のくらし展	8,965
合 計					2,355,776

4 特別講演会・企画展・巡回展

平成 8年 8月	特別講演会「海や川について考える」 8月8日 講師：椎名誠 入場者数：970人 会場：野田市文化会館
8月	特別展「忘れまい大洪水～カスリーン台風回顧展～」 8月12日から9月23日まで 入館者数：20,368人 特別講演会「台風がやってくる」 8月31日 講師：森田正光 入場者数：623人 会場：松戸市市民会館
9月	合同企画展「水をもとめて」 9月30日から11月17日まで 入館者数：27,171人
平成10年 1月	企画展「かねは天下のまわりもの～江戸時代の貨幣制度を探る～」 1月15日から3月1日まで 入館者数：11,772人
8月	企画展①「利根川水運と諸大名」 8月4日から9月27日まで 入館者数：21,437人
9月	特別講演会「利根川図志紀行～日本一の大河坂東太郎の歴史と文化を探る～」 9月13日 講師：山本鉦太郎 入場者数：503人 会場：流山市文化会館
10月	合同企画展「利根川紀行」 10月6日から11月15日まで 入館者数：28,832人
平成11年 1月	企画展②「大地からの叫び～関宿周辺の原始・古代を探る～」 1月26日から2月28日まで 入館者数：10,566人

8月	企画展「絵馬に託す～利根川中流域の絵馬から～」 8月10日から9月15日まで 入館者数：12,125人
平成12年 2月	合同企画展「常総を旅する人々」 2月22日から3月26日まで 入館者数：9,542人
8月	企画展「利根川改修100年」 8月12日から10月1日まで 入館者数：17,260人
9月	特別講演会「日本人と川」 9月15日 講師：井沢元彦 入場者数：323人 会場：さわやかちば県民プラザ
10月	第3回最新出土考古資料巡回展「地中からのメッセージ」 10月7日から11月5日まで 入館者数：27,743人
11月	開館5周年記念展「再発見！関宿の歴史」 11月10日から1月28日まで 入館者数：16,517人
7月	巡回展県内遺跡報告展「房総発掘物語」 7月10日から8月19日まで 入館者数：12,615人
9月	企画展「戦国の争乱と関宿」 9月1日から9月30日まで 入館者数：11,116人
平成14年 1月	特別講演会「森と川を語る」 1月27日 講師：C. W. ニコル 入場者数：453人 会場：さわやかちば県民プラザ
8月	企画展「江戸川流域360年～水運・帝都防衛・ベッドタウン～」 8月1日から9月29日まで 入館者数：18,200人 特別講演会「北海道で考える」 8月25日 講師：倉本聡 入場者数：900人 会場：野田市文化会館
平成15年 1月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 1月5日から2月2日まで 入館者数：9,098人
7月	合同企画展「英雄・怨霊 平将門～史実と伝説の系譜～」 7月15日から8月17日まで 入館者数：16,235人
9月	野田市・関宿町合併記念「日本刀展」 9月30日から11月3日まで 入館者数：48,034人
11月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 11月8日から12月7日まで 入館者数：8,833人
平成16年 1月	野田市・関宿町合併記念「後藤純男展」 1月4日から1月18日まで 入館者数：12,605人
3月	特別講演会「川を学ぼう」 3月13日 講師：立松和平 入場者数：318人 会場：野田市文化会館
8月	企画展「幕末の眼科医 高野敬仲」 8月10日から9月12日まで 入館者数：13,299人
11月	県立美術館・博物館合同企画展「竹～ながーいともだち～」 11月30日から12月25日まで 入館者数：8,624人
平成17年 3月	特別講演会「川と海を考える」 3月13日 講師：マイク真木 入場者数：27人 会場：松戸市民会館
8月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 8月4日から8月31日まで 入館者数：10,482人

10月	企画展「高瀬船物語」 10月1日から12月4日まで 入館者数：32,488人
平成18年10月	企画展「利根川東遷と関宿藩」 10月3日から11月19日まで 入館者数：33,297人
11月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 11月25日から12月24日まで 入館者数：7,297人
平成19年7月	合同企画展「街並み」 7月3日から7月29日まで 入館者数：9,055人
9月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 9月6日から9月30日まで 入館者数：7,531人
10月	企画展「天狗への祈り～大杉神社と利根川水運～」 10月18日から12月2日まで 入館者数：33,075人
平成20年1月	巡回展「武の鉄―鉄に秘められた武の遺伝子―」 1月10日から2月11日まで 入館者数：7,199人
9月	千葉県の指定文化財展「房総の仏像・仏画」 9月20日から10月19日まで 入館者数：19,042人 会場：県立中央博物館 講演会「房総の日蓮―その文化遺産をめぐって―」 9月27日 講師：立正大学名誉教授・中尾堯 入場者数：140人 会場：県立中央博物館
10月	企画展「自然災害をのり越えて―利根川中流域の土木遺産から見える歴史―」 10月21日から11月30日まで 入館者数：25,747人
12月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり―おゆみ野編―」 12月4日から1月4日まで 入館者数：6,764人
平成21年10月	企画展「舟から船へ―原始から近世までの日本船の変遷を探る―」 10月6日から11月29日まで 入館者数：29,512人 公演「関宿城薪能―ふれあい薪能―」 10月12日 入場者数：800人
12月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり―地下50cm文字の世界―」 12月5日から1月3日まで 入館者数：4,505人
平成22年1月	公演「燃え尽きるまで―幕末の治水家・船橋随庵―」 1月9日と1月10日 入場者数：850人 会場：野田市櫓のホール
4月	「火縄銃」展 4月27日から5月30日まで 入館者数：18,247人
10月	企画展「利根運河通水120年記念合同企画事業―利根川舟運と利根運河―」 10月5日から11月28日まで 入館者数：29,266人 利根運河通水120年記念合同企画事業記念講演会 「オランダ人お雇い技術者と利根運河」 10月16日 講師：高崎哲郎 入場者数：145人 会場：野田市興風会館
平成23年2月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり―北から 西から 海路から―」 12月11日から1月16日まで 入館者数：9,599人
3月	菜の花フェスタ in 関宿城博 展示会「さかなクン教えて！川の魚、海の魚」 3月12日から5月8日まで 入館者数：19,971人 3月11日の東日本大震災により、臨時休館や開閉時間の調整を行う。

	平常開館は3月26日以降。
8月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりー古墳に眠る石枕ー」 8月20日から9月19日まで 入館者数：9,720人
10月	企画展「猿島茶と水運ー江戸後期から明治期を中心にー」 10月4日から11月27日まで 入館者数：26,591人
平成24年10月	企画展「醤油を運んだ川の道ー利根川・江戸川舟運盛衰ー」 10月2日から11月25日まで 入館者数：19,253人
11月	出土遺物巡回展「時空を超えてー市原市ちはら台の発掘ものがたりー」 11月29日から1月6日まで 入館者数：7,201人
平成25年8月	第37回千葉県移動美術館「千葉県立美術館名品展」 8月3日から8月18日まで 入場者数：1,976人
10月	企画展「川が結ぶー東北地方と江戸を結んだ利根川水運」 10月8日から12月1日まで 入館者数：13,298人
平成26年10月	地域連携巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山 ー海運へのターニングポイントー」 10月7日から11月30日まで 入館者数：13,940人
平成27年10月	開館20周年記念 企画展「海路から広がったやきものー近世以降の関東ー」 10月6日から11月29日まで 入館者数：13,665人
平成28年10月	企画展「つながる 川と海と人ーあそぶ・親しむ・守るー」 10月4日から11月27日まで 入館者数：12,790人
平成29年10月	企画展「鯛は弱いが役に立つー肥料の王様 干鯛ー」 10月3日から12月3日まで 入館者数：13,034人
平成30年10月	企画展「文明開化のカーわたしたち、江戸時代を卒業します！ー」 10月5日から12月2日まで 入館者数：14,397人
令和元年10月	企画展「オビシヤはつづくよ 400年～年のはじめの村まつり～」 10月4日から12月1日まで 入館者数：11,883人
令和2年11月	企画展「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー～」 10月2日から11月29日まで 入館者数：17,086人

Ⅱ 施設

1 施設の概要

(1) 施設概要

建物名称 千葉県立関宿城博物館
所在地 千葉県野田市関宿三軒家 143-4
地域地区 高規格堤防(スーパー堤防上)
用途 博物館
敷地面積 11,134.81 m²
建築面積 1,932.20 m²
延床面積 2,172.31 m²(休憩所・屋外便所含)
建物高さ 最高高さ 23m

建築規模	平屋建て一部天守閣造り(3層4階江戸城富士見櫓風)		
構造	SRC鉄筋コンクリート造4階建		
屋根	天守閣4階、本館(入母屋屋根) 天守閣2・3階(4方吹降屋根)		
外装	大壁造形式(モルタル下地油漆喰塗り)		
展示室	平屋	[床]	カーペットタイル
		[壁]	ビニールクロス貼
		[天井]	岩綿化粧吸音板
	天守閣	[床]	直張フローリング
		[壁]	断熱パネル下地プラスター塗り
		[天井]	調湿性岩綿吸音板格(ゴウ)天井
建物名称	千葉県立関宿城博物館休憩所		
所在地	千葉県野田市関宿三軒家143-1		
用途	博物館の休憩施設		
建築面積	171.65 m ²		
延床面積	135.21 m ²	構造	木造 平家建て

2 施設面積



研究	学芸課室	84.89
	暗室	6.02
	小計	90.91
教育普及	集会室	86.62
	集会室倉庫	2.69
	多目的室	68.15
	展望室	39.05
	小計	196.51
サービス	エントランスホール	146.21
	自販機・ロッカー	16.67
	トイレ	36.02
	屋外便所	23.28
	小計	222.18
管理事務	館長室	25.5
	庶務課室	33.5
	事務倉庫	10.9
	職員用便所	11.76
小計	81.66	

展示	常設展示室 (1)	103.23	
	映像コーナー	19.71	
	常設展示室 (2)	99.69	
	情報チェックコーナー	31.02	
	常設展示室 (3)	314.59	
	ギャラリー	25.76	
	企画展示室	120.00	
	小計	714.00	
	設備他	作業員・警備室(便所含)	25.6
		シャワー室・脱衣室	2.98
空調機械室		18.43	
電気室		26.67	
炭酸ガスボンベ室		13.85	
エレベーター関係		28.79	
ポンプ室		5.83	
フロアー室		7.27	
休憩室		12.28	
その他共用部分		172.43	
小計	314.13		

収 蔵	収蔵庫 (前室含)	201.52
	特別収蔵庫(前室含)	55.59
	燻蒸室	27.74
	荷解室	54.01
	展示倉庫	67.59
	倉庫	11.26
小計	417.71	
休憩所	休憩所	135.21
	小計	135.21
合 計		2,172.31

(㎡)

9 日本庭園内樹木等

常緑樹

樹 種
アカマツ
アラカシ
イスノキ
イチイ
イヌマキ
ウバメガシ
オトメツバキ
カキノキ
カクレミノ
キンモクセイ
クスノキA
クスノキB
クロマツ
クロマツA
クロマツB
サンゴジュ
シラカシA
シラカシB
スダジイA
スダジイB
ネズミモチ
ヒイラギ
ヒイラギモクセイ
モチノキ
モッコク

落葉樹

樹 種
イヌシデ
イロハモミジA
イロハモミジB
ウメ (アカ)
ウメ (シロ)
エゴノキ
エノキ
オオシマザクラ
カツラ
クヌギ
ケヤキA
ケヤキB
コナラ
コブシ
サトザクラ
サルスベリ
シダレザクラ
シモクレン
ソメイヨシノ
ナツツバキ
ノムラモミジ
ハクモクレン
ハナカイドウ
ハナズオウ
モウソウチク
ヤマザクラ

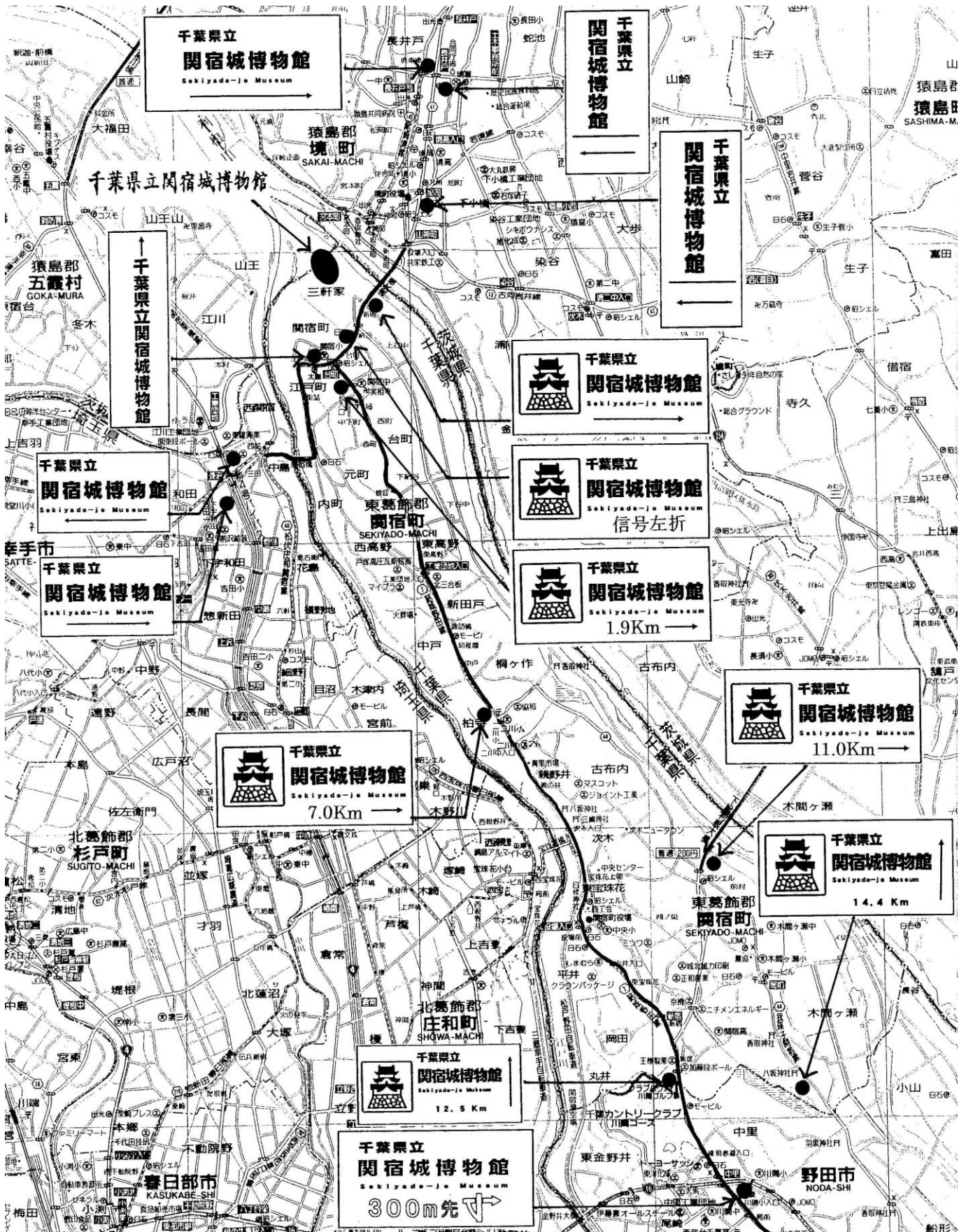
低木

樹 種
アオキ
アジサイ
アセビ
ウバメガシ
オオムラサキツツジ
カンツバキ
キリシマツツジ
キンシバイ
コキヤナギ
コクチナシ
サツキツツジ
シャリンバイ
ジンチョウゲ
タニウツギ
ドウダンツツジ
ニシキギ
ハイビャクシン
ハギ
ヒイラギナンテン
ヒサカキ
ビョウヤナギ
ヤマツツジ
ヤマブキ
レンギョウ

地被

樹 種
アケビ
エビネ
キキジョウソウ
ギボウシ
クサソテツ
クマザサ
コウライシバ
コグマザサ
シャガ
セキショウ
タマリユウ
ツキヌキニンドウ
ツワブキ
トワサ
ナギイカダ
ノシバ
フジ
ミヤギノハギ
ユキノシタ

3 道路案内板設置場所

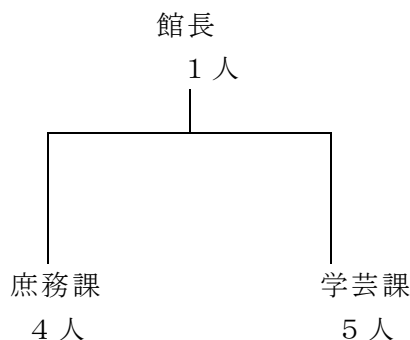


Ⅲ 組織と運営

千葉県立関宿城博物館調査協力員名簿
(任期 R2.4.1～R4.3.31)

1 組織・職員

(1) 組織 (令和2年4月1日現在)



(2) 職員

職名	氏名
館長	鈴木 淳一
庶務課長	藤田 恵子
主査	平野 剛
主事	田村 崇諾
学芸課長	尾崎 晃
主任上席研究員	鈴木 敬子
主任上席研究員	榎 美香
上席研究員	岡田 光広
会計年度任用職員	土井 瑞穂
会計年度任用職員	安倍 悠大

(3) 調査協力員

千葉県立関宿城博物館の展示及び普及事業に関して専門的な研究を行うため、調査協力員(平成19年度から客員研究員を改める)を置く。任期は2年とする。令和2年度から令和3年度は、以下の7名の調査協力員を委嘱した。

氏名	役職名	備考
新井浩文	埼玉県立歴史と民俗の博物館 学芸主幹	地域史
石田年子	日本石仏協会理事	民俗
市川幸男	公益社団法人全国 土木コンクリート ブロック協会技術 委員会幹事	河川土木
岩槻秀明	千葉県希少生物及 び外来生物に係る リスト作成検討会 委員	自然科学
中村正己	郷土史研究家	地域史
松井哲洋	和船研究家	和船研究
松丸明弘	高千穂大学人間科 学部准教授	河川交通史

2 入館者の統計

(1) 令和2年度入館者数及び累計

(4月1日～6月1日

1月9日～3月22日 臨時休館)

	開館日数	入館者数	入館者数累計
4月	0日	0人	3,170,147人
5月	0日	0人	3,170,147人
6月	25日	4,722人	3,174,869人
7月	27日	6,071人	3,180,940人
8月	26日	11,471人	3,192,411人
9月	24日	9,456人	3,201,867人
10月	26日	7,143人	3,209,010人
11月	25日	9,943人	3,218,953人
12月	23日	3,869人	3,222,822人
1月	7日	2,149人	3,224,971人
2月	0日	0人	3,224,971人
3月	8日	2,876人	3,227,847人
合計	191日	57,700人	

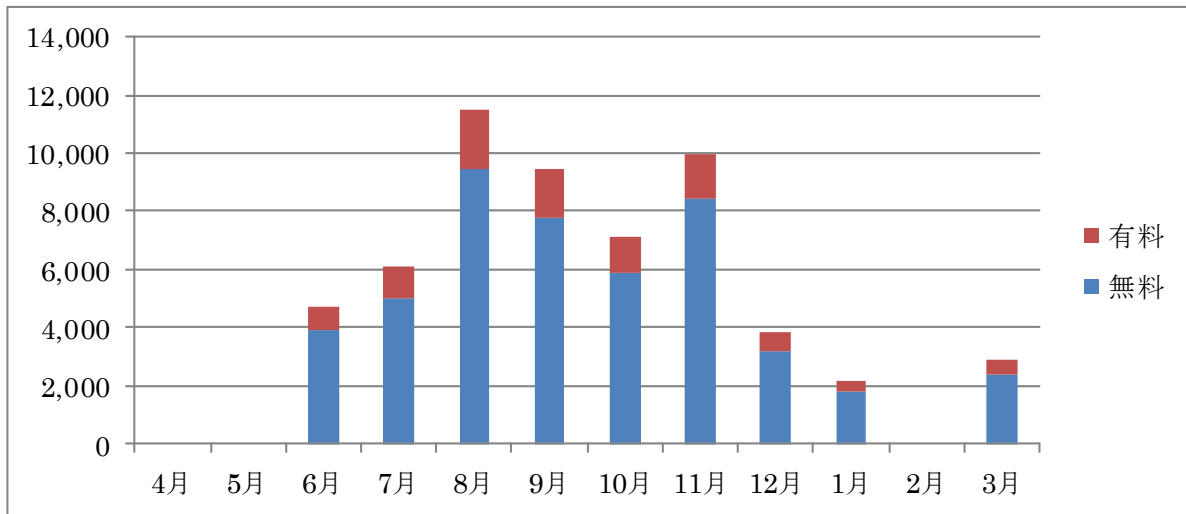
(2) 令和2年度利用状況

(単位：人)

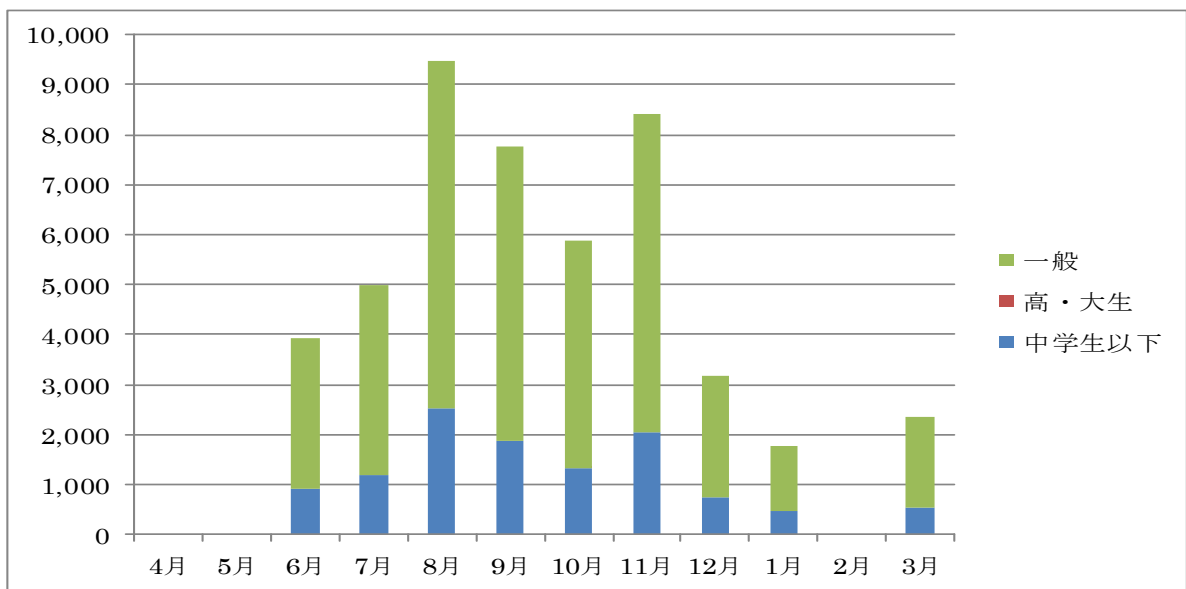
	開館 日数	入場者数	個人							
			個人計	有料			無料			
				有料計	一般	高・大生	無料計	一般	高・大生	中学生以下
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	25	4,722	4,702	813	791	22	3,889	2,994	0	895
7月	27	6,071	6,049	1,092	1,073	19	4,957	3,792	0	1,165
8月	26	11,471	11,471	1,991	1,891	100	9,480	6,954	0	2,526
9月	24	9,456	9,456	1,681	1,623	58	7,775	5,918	0	1,857
10月	26	7,143	7,098	1,282	1,216	66	5,816	4,490	0	1,326
11月	25	9,943	9,943	1,531	1,471	60	8,412	6,378	0	2,034
12月	23	3,869	3,828	670	653	17	3,158	2,413	0	745
1月	7	2,149	2,149	369	355	14	1,780	1,305	0	475
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	8	2,876	2,876	526	492	34	2,350	1,824	0	526
計	191	57,700	57,572	9,955	9,565	390	47,617	36,068	0	11,549

	団体数	団体							
		団体計	有料			無料			
			有料計	一般	高・大生	無料計	一般	高・大生	中学生以下
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	1	20	0	0	0	20	20	0	0
7月	1	22	0	0	0	22	15	0	7
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	3	45	0	0	0	45	34	6	5
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	1	41	41	1	40	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	6	128	41	1	40	87	69	6	12

入館者内訳



無料入館者内訳



(3) 展覧会別入館状況

事業名	実施日	入館者数(人)		
		有料	無料	合計
パネル巡回展「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史	5月19日～ 6月15日	341	1,725	2,066
パネル展「街道をたどる」	4月14日～ 6月28日	806	3,879	4,685
すごろクイズ「旅に出よう」	6月30日～ 9月27日	4,771	22,264	27,035
関宿城写生コンクール作品展	9月15日～ 10月4日	1,339	6,294	7,633

企画展 「関東のへそ～地勢とくらしの歴史～」	10月2日～ 11月29日	2,813	14,273	17,086
第20回関宿城百景写真展	12月4日～ 1月17日	1,054	4,836	5,890
昔のくらし展	1月19日～ 3月31日 (1月19日 ～4月18日)	526 (1,515)	2,350 (7,450)	2,876 (8,965)

(4) 入館者の状況

令和2年度の入館者数は57,700人で、前年度と比較すると31,545人減少している。令和2年度は4月1日～6月1日及び1月9日～3月22日の期間、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言の発令により博物館を臨時休館した。しかし、博物館開館中は前年同月増加率が20%を越える月が多くみられた。

また、団体見学の申し込みを中止したため、団体数が大きく激減した。

3 ミュージアムショップの状況

来館者サービスの一環として、ミュージアムショップにおいて博物館関係書籍、地元の物産などを販売した。この他、飲料水用自動販売機、望遠鏡を設置し、多くの来館者に利用されている。尚、博物館の臨時休館期間中は休業していた。

IV 令和2年度の事業概要

1 展示活動

(1) 常設展「河川とそれにかかわる産業」

〔1〕房総の河川～近現代の利根川・江戸川～

利根川・江戸川は、近世以降江戸へ通じる水運の大動脈として利用されたが、その一方でたびたび氾濫を引き起こして各地に大きな被害をもたらした。

これらの河川は、明治後期から大正にかけて改修工事が行われており、常設展では、災害の様子・水とのたたかい・改修工事の様子を紹介している。

<主な展示項目>

- ・水塚の役割
- ・水防工法と組織
- ・利根川・江戸川の洪水と治水の歴史
- ・利根川の改修工事
- ・関宿水閘門

〔2〕房総の河川～近世の利根川・江戸川～

江戸時代初頭に行われた利根川の東遷に端を発した利根川流域における大がかりな河川改修事業や、手賀沼・印旛沼の干拓事業などの様子を絵図や模型で紹介している。

<主な展示項目>

- ・徳川幕府と利根川の東遷
- ・関東流と紀州流
- ・関宿棒出し
- ・手賀沼・印旛沼の干拓

〔3〕河川交通と伝統産業

利根川水運の主役として活躍した、高瀬船の大型模型を展示室の中央に配し、両側に河岸問屋と醤油蔵を再現し、それぞれ河岸問屋、流域の伝統産業に関わる展示を行っている。

<主な展示項目>

- ・利根川水運の変遷
- ・高瀬船と通運丸
- ・流域の伝統産業
- ・河川が育てた文化

〔4〕常設展「関宿藩と関宿」

企画展開催以外の期間に展示を行っている。関宿藩の推移や藩主久世氏関係の資料を展示している。

<主な展示項目>

- ・関宿城の歴史
- ・久世氏の活躍
- ・関宿藩士

なお、展示室1・展示室2・展示室3・企画展示室に一般向け解説シート（日本語版・英語版）を置いている。

(2) 企画展

「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー～」

開催期間 10月2日（金）～11月29日（日）

開催日数 51日

見学者数 17,086人

解説会（学芸員によるミュージアムトーク）

（新型コロナウイルス感染防止のため、集会室でパワーポイントを利用し、簡易解説会を実施）

10月10日（土） 23名参加

11月1日（日） 20名参加

11月23日（月・祝） 44名参加

関宿は関東平野の真ん中付近にあり、また関東地方の真ん中付近である。そして、河川が集中している場所でもあり、文字通り「へそ」のように低い場所だった。

古代・中世では、東京湾に向けて流れる河川と、銚子方面の太平洋側に向かう河川の間にある土地で、下総国と武蔵国の北の境に位置していた。下総台地が河川のそばまで迫り、農耕地としては扱いづらい場所だったが、多くの河川により、水運が発達し、物資を流通する交通の要衝になっていた。そのため、戦国時代は多くの武将が欲しがるとなった。近世以後は利根川東遷によって江戸に向けての流通が確立し、新田開発等も進むが、河川に囲まれ、低い土地である関宿周辺は水害にも悩まされる。近代以後は、都会を中心として地勢とくらしの関係が遠のく中、舟運の衰退とともに関宿は農業地帯になっていく。

関東のへそもともいべき関宿周辺は、地勢と歴史の流れに深く関わってくらしを発展させた。地勢と社会の変化によって、変わっていく人々の営みに視点をあて、関宿周辺の庶民の生活について考える内容を展示した。

I 地形が変わる

- ① 関東のへそ関宿
- ② 縄文海進と関宿
- II 東に広がる内海
 - ① 香取神宮と香取海
 - ② 陸路の変化と関東内陸部への流通
 - ③ 関宿周辺の暮らし
- III 武士、関宿の魅力に気づく
 - ① 農業開発と武士
 - ② 戦国武将と流通
 - ③ 近世の関宿周辺
- IV 地勢、農業へ影響を与える
 - ① 古代から中世の農業開発
 - ② 近世の農業開発
 - ③ 農産物を使った関宿周辺の産業
- V 水害と戦う
 - ① 利根川東遷と水害
 - ② 水塚と輪中
 - ③ そのほかの水害対策
- VI 地勢と暮らしの新たななかかわり
 - ① 近現代の流れ
 - ② 関宿と近現代
 - ③ 関宿のこれから

< 主な展示資料 >

利根川水系の変遷図、関東十九州図、中世の立体地形模型、関宿より出土した貝殻や土器、延喜式、海夫注文、須恵器・中国陶器、築田家文書（北条家印判状・足利義氏過書）、関東市の番付、浮世絵「諸国勝景 下総利根川之図」、鋤（シャクシ）、葦刈り鎌、[絵図] 下総国輿地全図、堀上田写真、飯沼新田開発の日記風記録、百姓往来、促耕南針、製茶用せいろ、下総醤油製造稼記録、浅間焼吾妻川利根川泥押絵図、火災地震洪水番付、関宿悪水落堀図、土羽打ち棒、利根川第一期改修工事、量水標、麦の種まき、農林省印旛沼・手賀沼干拓土地改良事業計画概要書、古写真「境大橋架橋記念写真」、葉煙草耕作許可証、『JA岩井 50 周年記念誌』、グラフのだ 42 号、野田市ブランド農産物認定マーク、『水田魚道づくりの指針』など



< 関連展示 >

「除草の農具」

開催場所 情報チェックコーナー

開催期間 10月30日（金）～11月29日（日）

展示しきれなかった農具の中で、当館で比較的充実している除草の農具についての展示を追加で展示した。



< 連携事業 >

① 清水高校化学研究部による「立体地形模型」製作

清水高校化学研究部に中世末期の関東平野および関宿周辺の「立体地形模型」を製作してもらい、展示した。コロナ禍で文化祭が中止になったため、当館を発表の場としてもらったことで連携が成立した。



② 関宿小学校とのズームによる出前授業

開催日時 11月10日(火) 11:00~12:00

関宿小学校3・4・6年生向けに、展示資料を用いたパワーポイントで、ズームによる「関宿のはってんと今の関宿」の出前授業を行った。

(4) パネル巡回展

「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史

開催期間 5月19日(火)~6月15日(月)
(ただし5月19日~6月1日は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により、休館)

開催日数 13日

見学者数 2,066人(期間中)

千葉県教育委員会主催の「チバミュージアムフェスタ2020~千葉県立美術館・博物館展覧会～」と称するパネル巡回展である。展示は令和元年8月から開始され、令和2年9月まで県立博物館のほか、市町村の図書館・公民館等39ヶ所を巡った。当館では、情報チェックコーナーのスペースを使ってパネルを展示したほか、エントランスで競技用車椅子の展示を行った。



(5) パネル展

「街道をたどる」

開催期間 4月14日(火)~6月28日(日)

(ただし4月14日~5月31日は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により、休館)

開催日数 24日

見学者数 4,685人(期間中)

千葉県立関宿城博物館周辺をとおっていた近世の比較的大きな街道を取り上げ、街道をたどった写真やそれぞれの街道ごとの特徴的な写真を展示した。また、近隣をとおる脇道や、中世鎌倉街道も取り上げ展示した。

休館中は、ホームページ上で展示詳細とおうちでパソコンを使って旧街道めぐりを楽しむコーナーを作り、情報発信を行った。

学芸員によるミュージアムトークは、密を避けるために実施できなかったことは残念だった。



(6) すごろクイズ「旅に出よう！」

開催期間 6月30日(火)~9月27日(日)

開催日数 78日

見学者数 27,035人

参加者が、江戸時代の人になりきって、クイズを解きながら関宿から東海道経由で京都を目指す、すごろく参加型の展示を行った。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、展示についても、直接手に触れるサイコロや答えのめくりの廃止や、複数グループの入室制限など、規制さ

れる部分もあった。しかし、思うように旅行もできない状況下で来館者に旅気分を味わってもらい、加えて江戸時代の旅に関する興味を喚起することができた。



(7) 写生コンクール作品展

開催期間 9月15日(火)～10月4日(日)

開催日数 16日

見学者数 7,610人

関宿城近辺の風景を題材とした写生画を公募し、展示した。今回の応募作品数は、98点(野田市内の小学生の部のみ)で、新型コロナウイルスの感染拡大の影響か、前年度に比べると、226点減少した。しかし全体の入館者数は土日の入館者数が増え、昨年度に比べて3,815人増えた。

関宿城近辺の風景を題材とした写真作品を公募し、展示した。今回の応募作品数は18点で、前年と同数だった。展示を補うため、過去4年間の館長賞作品を加えた。また例年同様に会期中には、会場で各作品に対する人気投票を行い、ホームページ上で発表する企画も行った。コロナ渦にありながら、昨年度並みの作品数が集まったのは、応募者のみなさんに感謝したいが、来年度はさらに積極的な広報により、作品数を増やしたい。



審査風景

(9) 昔のくらし展

開催期間 令和2年1月21日(火)～4月12日(日)

・令和3年1月19日(火)～4月18日(日)
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月3日～4月12日、令和3年1月19日～3月22日の期間は休館)

開催日数 24日(うち令和2年度に8日、令和3年度に16日開催)、その外前年度令和元年度展示の令和2年度分は0日

見学者数 8,965人(令和2年度展示全期間中)

昔のくらし展では、「住まう」「食べる」「着る」「働く」「遊ぶ」の五つのテーマで、昭和の暮らしに関する民俗資料を中心に展示を行った。新型コロナウイルス対応のため、直接資料に手を触れないよう表示し、畳もあえて周りを机で囲んであがれないようにし、周囲から風景を見てもらうだけとした。

ただし、館自体が休館となったため、開催期間が短くなり残念であった。



(館長賞作品と見学風景)

(8) 第20回関宿城百景写真展

開催期間 12月4日(金)～1月17日(日)
但し令和3年1月9日(土)以降、
新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館。

開催日数 28日

見学者数 4,113人

ぬりえチラシ参加者数 350人



2 教育普及活動

(1) 講座

〔1〕 歴史講座「地勢からくらしを読むー水と生きた戦国期の関宿の人々ー」

期 日 11月3日(火・祝)

受講者数 14人(定員15名)

(コロナ禍のため、三密を避け、定員を半数にして実施)

講 師 外山信司氏(千葉市立郷土博物館総括主任研究員)

タイトル 「地勢からくらしを読むー水と生きた戦国期の関宿の人々ー」



北条氏康の「関宿城を手に入れることは一国を取るのと同じ」と述べたことから関宿は軍事的にきわめて重要な土地だった。その基盤だったのは、河川を利用した活発な水上交通、それを支えた水運業者や流通商人、すなわち水と生きた関宿の人々や水辺の武士たちだった。水との関わりという視点から戦国期の関宿について話していただいた。

戦国時代、関宿は水運を中心にして画期的に開け、都市的な場になっていたことが伝えられたと思われる。文献を元にした地道な解説していただき、企画展の理解をより深めることができた。

〔2〕 古文書を読む

入門編(3回連続)

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

初級編(3回連続)

期 日 9月5日(土) 10月17日(土)

11月21日(土)

受講者数 40人(定員45名)

講 師 市川超大氏(近世史研究家)

今年度は初級編が実施できなかったため、最初にひらがなと漢字の区別と、頻出漢字を学習した。次に古文書辞典の使い方を学習し、関宿藩士の家訓である「尾崎家御家訓」を読んだ。感染症対策のため参加人数を30人から15人に減らし、座席の間隔を十分にとり、参加者は検温と手指の消毒を行った上で実施した。



(2) 博物館セミナー

第1回(中止)7月12日(日)に、実施予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止措置により、中止となった。

第2回

期 日 8月23日(日)

受講者数 10人(定員15名)

(コロナ禍のため、三密を避け、定員を半数

にして実施)

演 題 台風シーズン間近。大雨災害について改めて考えよう

講 師 調査協力員 岩槻秀明

夏の終わりから秋にかけての台風シーズンで、発生する自然災害について、気象災害が予想されるとき、どのようなことに気をつけたらよいのか、またどのような情報が発表されるのか、さらに身近な場所の災害リスクはどうなっているのかについて解説した。



第3回

期 日 11月22日(日)

受講者数 15人(定員15名)

(コロナ禍のため、三密を避け、定員を半数にして実施)

演 題 江戸時代に作られた河川・水路構造物について(主に関東地方)(第二回)

講 師 調査協力員 市川幸男

昨年度に引き続き、江戸時代に整備された水路や河川沿いなどに構築された各種の構造物について、仕組みや役割などについて紹介した。



第4回

期 日 12月13日(日)

受講者数 14人(定員15名)

(コロナ禍のため、三密を避け、定員を半数にして実施)

演 題 江戸時代の旅行-利根川舟運を利用した下総・常陸の船旅-

講 師 調査協力員 松丸明弘

旅行案内記や旅行記を通じて江戸時代に生きた人々が船を利用してどんな場所を巡っていたのか、「下三宮参り」といわれる東関東の三社詣について、絵図「香取 鹿嶋 息栖 成田 阿波 駒木 参詣案内記」をたどりながら、現在の観光地と比較し、紹介した。



第5回(中止)

1月10日(日)に、新井浩文氏による「戦国～近世初頭における関宿周辺の領主と開発」のセミナーを行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止措置により、中止となった。

第6回(中止)

2月14日(日)に、石田年子氏による「下総印旛・相馬二郡に屹立する生首持型庚申塔」のセミナーを行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止措置により、中止となった。

第7回(中止)

3月14日(日)に、中村正己氏による「戦国

後北条氏による関宿城開城と在番衆」のセミナーを行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止措置により、中止となった。

(3) 野外講座

歴史散歩－関東のへそをさぐる（足利の旅）

期 日 10月18日（日）

参加者数 7人（定員15名）

担 当 主任上席研究員 鈴木敬子

企画展関連事業として、友の会との共催で展示内容の理解を深めるために行った。コロナ禍のため、バスを使わず、半日のみ、現地集合現地解散という形での実施だった。現地集合現地解散のため、駅から近く、駐車場のある場所であり、見学場所間の移動距離が少ない場所として、足利を選定した。「足利学校」「織姫神社」と関東平野を一望できる「織姫公園展望台」を訪れた。展望台の中に、立体地形模型があり、当地の地形の理解に役立ち、展望台最上階から関東平野だけでなく、山々も見え、参加者は満足につながったと思われる。



(4) 郷土食講座

〔1〕 そば打ち

期 日 (打ち方コース)

5月17日（日）中止

11月8日（日）中止

(打ち方+ゆで方コース)

6月28日（日）中止

12月6日（日）中止

上記の期日で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべて中止

となった。

〔2〕 小麦まんじゅうづくり

期 日 6月20日（土）中止

6月21日（日）中止

1月23日（土）中止

1月24日（日）中止

実技指導者 川俣カツエ

川俣綾子

上記の期日で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべて中止となった。

〔3〕 鷹菜漬け

期 日 2月20日（土）～

21日（日）中止

2月27日（土）～

28日（日）中止

実技指導者 川俣カツエ

川俣綾子

鷹菜は関宿地方で作られている、からし菜の一種である。その漬け方を講習し、地元の郷土色を継承する活動の一環として企画した。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため早目に中止を決定し、体験期間中は緊急事態宣言発令により、臨時休館となった。

(5) 体験教室

〔1〕 河川敷のいきものさがし（小学生向け）

期 日 8月2日（日）

参加者数 12人（定員12名）

講 師 調査協力員 岩槻秀明

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を正規の20名から、12名に縮小して募集し、実施した。博物館周辺の中之島公園などを散策しながら、そこに生息する昆虫や植物などを採集・観察し、スケッチを行い、気がついたことなどを記入してもらった。特に今回は幼児を含め、小さいお子さんが多かったため、暑さも考慮し、時間も長くないよう配慮したが、それでも多種の虫が採集できた。昆虫の好きな子供たちが多く、指導者からの適切な解説もあり、熱心に質問や観察スケッチを行っていた。



〔2〕河川敷のいきものさがし（一般向け）

期 日 10月25日（日）

上記の期日で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

〔3〕関宿城下を歩こう（1日コース）

期 日 10月24日（日）

参加者数 15人（定員15名）

担 当 学芸課長 尾崎晃

例年通り集会室で見学場所について簡単なガイダンスを行った後、関宿城下の散策をスタートした。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、募集人数を30人から15人に半減し、見学時間を午前中のみとした。見学は関宿城本丸跡→筋違いの十字路→外堀・土塁跡→関宿関所石碑→随庵堀と随庵碑→昌福寺の順に巡った。参加者は地図を片手にかけて賑わいを見せた旧城下町を熱心に見学していた。

なお当初予定していた4月19日（日）と3月20日（祝・土）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施出来なかった。



〔4〕関宿城下を歩こう（半日コース）

期 日 11月7日（土）

参加者数 13人（定員15名）

担 当 学芸課長 尾崎晃

集会室で見学場所についてガイダンスを行った後、中之島公園内の散策を中心にスタートし、利根川・江戸川改修に関連した歴史施設などを見学した。見学は、学芸員の説明を受けながら三縣鶏鳴之碑→浚渫船→関宿水閘門→防災ステーションごか→中之島公園の順に巡った。昨年は大型台風が来襲したため参加者の水防への関心が高く、興味深く見学していた。なお、当初予定していた5月24日（日）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施出来なかった。



〔5〕投網を投げてみよう

期 日 9月12日（土）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

〔6〕企画展関連事業

企画展「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー」の関連事業として、エントランスホールにおいて以下の体験教室を開催した。

①ワークショップ「ぬりえ（イラストシール）
関東のへそはどこかな？」

期 日 期間中終日

参加者数 903名

関東平野の地図に、へそや草木、花などのイラストシールから好きなものを選び、貼っても

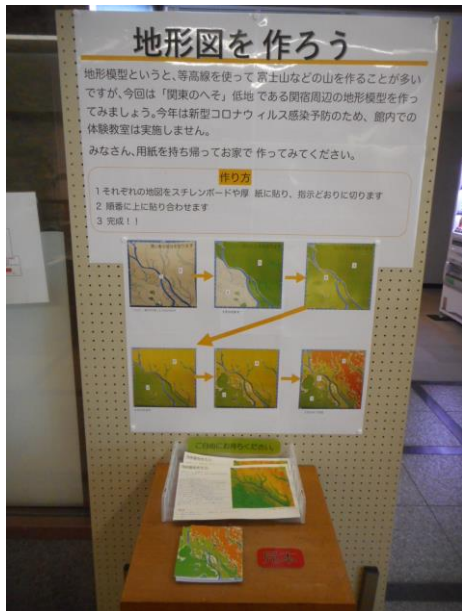
らう。関宿が関東平野の真ん中付近にあることを実感してもらった。



② 体験教室「地形図を作ろう」

期 日 10月11日(日)～11月29日(日)
参加者数 345人

コロナ禍の対応として三密を避けて、対面での体験から、地形図を持ち帰り、自宅での体験の形にして実施した。その場での体験では、短時間での実施になるため、簡易なものしか用意できないが、持ち帰りにしたことで、より詳細な地形図づくりの体験になった。



③ 体験教室「実験！台地と谷」

新型コロナウイルス感染防止のため、中止し、「地形図を作ろう」を企画展終了まで延長して配布を行った。

〔1〕学芸員によるミュージアムトーク
期 日 10月10日(土)・11月1日(日)・
11月23日(祝・月)

参加者数 87人

講 師 学芸課職員

展示担当学芸員から展示の概要について解説する解説会。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示室での案内は行わず、集会室で学芸員が展示の概要を解説した後、参加者が自由に見学してもらうスタイルで実施した。また休館日が長く続き、当初予定していた日に案内ができない日もあった。それでも企画展期間だけは感染防止対策を施した上で解説を行った。



(7) イベント

〔1〕「コピーまつり」

期 日 4月29日(祝・水)中止

新型コロナウイルス感染防止として出された緊急事態宣言のため、臨時休館となり、実施されなかった。そのため急遽、ホームページ上に「おうちでコピーまつり」のコーナーを設け、カッパクイズやコピー指人形作りをアップした。

〔2〕「祝！こどもの日 昔の遊び大集合」

期 日 5月4日(祝・月)・5日(祝・火)
中止

集会室を会場として自由参加で、おはじき・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館全体が休館となり、イベントも中止となった。

(6) ミュージアムトーク (展示解説会)

〔3〕「関宿城で初日の出を見よう」

期 日 1月1日（祝・金）中止

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

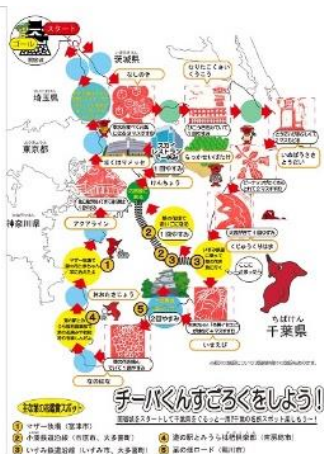
（8）ワークショップ

〔1〕県民の日イベント「チーバくんマップをつくろう」（HP おうちで博物館「チーバくんすごろくをしよう！」）

期 日 令和2年6月15日（月）

担 当 会計年度任用職員 土井瑞穂

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった県民の日イベント「チーバくんマップをつくろう」に代わって、千葉の名所スポット巡りをおうちでも楽しめるよう関宿城博物館HPにおうちで博物館を開設し、『チーバくんすごろくをしよう！』をアップした。



〔2〕夏休み子どもスケッチ 高瀬船を描こう（HP おうちで博物館「おうちで夏休み子どもスケッチ 高瀬船スケッチをしよう〜！」）

開催期間 令和2年7月21日（火）～8月30日（日）

開催日数 38日

参加者数 26人（直接画用紙を取りに来た人数）

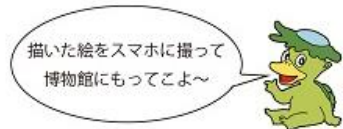
「夏休み子どもスケッチ 高瀬船を描こう」中止に係る対応を行った。

八つ切画用紙とカッピーシールを受付に常備し、希望された方に画用紙とカッピーシールをプレゼントした。館内でのスケッチは中止したが、展示物（高瀬船）の写真をとるか、当館HP（おうちで博物館）からおうちで夏休み子どもスケッチ 高瀬船スケッチをしよう〜！）上の動画から写真を選び、それぞれの自宅で描画を楽しんでもらうプログラムを行った。

夏休み子どもスケッチ

関宿城博物館では、毎年夏休みに実際の高瀬船をたくさんのお友だちに來館して頂き、描いてもらっていました。今年も、コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となってしまいましたが、お家でも高瀬船スケッチを楽しんでいただこうと、こちらを企画しました。

下の画像をクリックすると、高瀬船の動画が流れます。これは！と思う画像を止めて気になる高瀬船を描いてみて下さい。さあ〜高瀬船を描いてみよ〜！



カッピーシールが受付でもらえるよ！



画像20枚程度の動画

〔3〕お正月飾りを作ろう

期 日 12月20日（日）・22日（火）・23日（水）

担 当 主任上席研究員 鈴木敬子

参加者数 99人

例年の自然素材を使ったミニ門松づくりは、素材選択で多くの人々が触るため、立版古の小さ

な門松作りの紙を作り、体験とした。20日は当日予約受付で三密を避け、集会室で15分ごとに1組ずつの実施とともに、エントランスホールで無料配布を行った。22・23日はエントランスの無料配布のみを行った。野田市報などでの広報の甲斐があって、多くの参加者があった。



〔4〕「関宿城でお正月」（HP おうちで博物館「古文書を読んでみよう」）

開催期間 令和3年1月1日（祝・金）～1月7日（木）※古文書を読んでみようのみ8日（金）まで

開催日数 7日

見学者数 2,073人

エントランスホールでは、関宿城や甲冑写真を背景に記念写真が撮れるコーナーを設置し、情報チェックコーナーには、立ち止まって古文書が読めるコーナーを設置し、持ち帰り用にプリントも用意した。また、HP「おうちで博物館」にもアップし、家でも楽しんで学ぶことができるプログラムを行った。



(9) 野田市関宿城さくらまつり
今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

(10) 刊行物

展示内容の理解を助けるパンフレット・解説シート類及び、企画展の開催を広報するポスターの他に冊子として刊行したものは以下のとおりである。

- ・啓発用ポスター B2版、500部（2021.2.26）
- ・啓発用チラシ（年間行事予定）
A4版 50,000枚（2021.2.26）
- ・企画展図録「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー～」
A4版 32頁 500部（2020.10.2）
- ・企画展ポスター B2版 500部（2020.9.2）
- ・企画展チラシ A4版 50,000枚（2020.9.2）
- ・研究報告第25号
A4版 52頁 200部（2021.3.23）

(11) 情報提供

今年度も、企画展を始め各事業の開催について、地元記者クラブなどへの情報提供を行うほか、各市町発行の広報誌や地元タウン誌にもきめ細かく情報を提供した。

〔1〕新聞での報道

- ・7月18日(土) のだジャーナル
体験教室「河川敷のいきものさがし」の参加募集
- ・8月8日(土) 産経新聞
すごろクイズ「旅に出よう！」の紹介
- ・8月19日(水) 千葉日報
すごろクイズ「旅に出よう！」の紹介
- ・9月7日(月) 定年時代
野外講座「歴史散歩～関東へそをさぐる日帰りの旅」参加者募集
- ・9月26日(土) 産経新聞
企画展「関東のへそ」の紹介
- ・10月3日(土) のだジャーナル
体験教室「河川敷のいきものさがし」の参加募集
- ・10月5日(月) 定年時代
体験教室「関宿城下を歩こう(半日コース)」の参加者募集
- ・10月16日(金) 千葉日報
「関宿は“関東のへそ”」企画展の紹介記事
- ・10月17日(土) のだジャーナル
企画展「関東のへそ」の紹介
- ・10月23日(金) ちいき新聞
企画展「関東のへそ」の紹介
- ・10月24日(土) 千葉日報
企画展「関東のへそ」投稿原稿
「関宿は一国にも替え難い」
執筆者 尾崎 晃
- ・10月27日(火) 千葉日報
「野田の魅力を紹介」で関宿と関宿所が紹介された。
- ・10月30日(金) 産経新聞
企画展「関東のへそ」の紹介
- ・10月29日(木) 千葉日報
企画展「関東のへそ」投稿原稿

「関東のヤツとヤチ」

執筆者 榎 美香

- ・11月2日(月) 定年時代
博物館セミナー「江戸時代の旅行－利根川舟運を利用した下総・常陸の船旅－」
- ・11月6日(金) 千葉日報
企画展「関東のへそ」投稿原稿
「地勢利用し開発」
執筆者 鈴木敬子
- ・11月21日(土) 東京新聞
企画展「関東のへそ」と暮らし
企画展紹介記事

〔2〕ホームページ等による広報

関宿城博物館の概要や行事の開催案内を、ホームページならではの速報性をもって情報提供している。加えて、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言が出され、臨時休館を余儀なくされたため、あらたにホームページ内に「おうちで博物館」のコーナーを設け、自宅でさまざまな体験等ができるようにした。また開館後も、コロナ禍の対応として、展示品に触ることができないため、館内にQRコードを設置して「おうちで博物館」内「はくぶつかん探偵」のコーナーに飛ばし、スマホを使用して館内の展示のクイズに参加できるようにした。中止になったさまざまな体験教室等も「おうちで博物館」や郷土レシピ等にリンクをはり、情報の発信を行った。コロナ禍で中止等の変更が、例年より多く、更新回数も371回と多かった。また、「せきはくマガジン」の配信も行っている。今年度は4月20日付け第242(164)号～3月20日付け第253(175)号までの配信を行った。

(12) 博物館実習

当館では、学芸員資格取得に必要な単位取得のため、大学の依頼により博物館実習を実施している。今年度は、7月23日(木)～31日(金)の期間(実質8日間)で2大学から2名の実習生を受け入れた。

日程及び内容

日程	内 容
1 日 目	開講式、オリエンテーション、施設見学、館の概要、広報事業概要
2 日 目	資料の概要・取扱いと梱包、地域連携、企画展概要
3 日 目	講座・教室・・・イベント活動概要、ワークショップ
4 日 目	展示解説実習、講評
5 日 目	資料救済および環境整備、資料保存および補修
6 日 目	パネル展案作成
7 日 目	パネル展案作成
8 日 目	課題発表、講評、閉講式

(13) 学校との連携

各学校において、総合学習として博物館を利用するケースが多い。それに対応するため、当館は事前に見学の打ち合わせを行っている。

しかし今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校との連携に積極的に対応することが出来なかった。

①団体見学の対応

来館した団体数については前述Ⅲ組織と運営を参照。主な団体名については後述Ⅴ資料を参照。今年度は団体見学の案内や解説は実施せず。

②インターンシップ

今年度は実施せず。

③職場体験学習

今年度は実施せず。

④せきはく調査隊

今年度は実施せず。

⑤出前授業

11月10日野田市立関宿小学校3・4・6年生とリモート解説で関宿の地形と歴史について解説した。

⑥教員研修

8月5日2名の教職員を受け入れ、館内見学と学習キットを使った授業例等を紹介した。この他、企画展において千葉県立清水高等学校科学研究部と連携し、展示資料の製作・提供を

受けた。

(14) 社会教育機関等との連携

団体見学や出前講座などの要請に対応しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため積極的に対応することが出来なかった。

①団体見学の対応

今年度は実施せず。

②出前講座

・3月6日(土)

せきやど図書館

歴史講座「関東のへそー関宿の地形とくらしー」

講師：鈴木敬子

新型コロナウイルス感染防止のため、中止

(15) ボランティア活動状況

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためボランティアの活動が出来なかった。

3 資料の収蔵・整備

寄贈資料

令和2年度は新たに7件の寄贈を受けた。

資料名	点 数
荒井家資料	6
上原家資料	3
越川家資料	1
鈴木家資料	5
岡田家資料	10
中村家資料	5
鈴木家資料	86

4 調査研究

平成8年度以降、年度ごとにその成果を「研究報告」誌上で発表している。今年度は「研究報告」第25号を刊行した。

(1) 調査研究活動

【研究報告第25号掲載論文】

[史料紹介]

中村正己 「奥原家仕官録(その3～5)」

尾崎 晃 「尾崎家御家訓」

豊川公裕・榎美香 「疫病除けの文字「籐籬」 「籬籬」

乙) のこと」

鈴木敬子 「当館所蔵の農書類」

[研究ノート]

石田年子 「野田市の庚申塔について—多造の
分析と考察—」

榎 美香 「関宿の川漁師 小久保喜太郎翁聞
き書き覚え～利根川中流域の漁とく
らし～」

岩槻秀明 「関宿地域で古くから栽培される鷹
菜の正体」

(2) 原稿執筆

下記の刊行物に掲載する原稿の執筆を行っ
た。

- ・鈴木敬子 「県立関宿城博物館 25 周年記念企
画展「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリ
ー～」『千葉教育』第 663 号、2020、千葉県
総合教育センター
- ・鈴木敬子 「当館所蔵の農書類」『千葉県立関
宿城博物館研究報告第 25 号』2021
- ・榎美香 (豊川公裕と共著) 「疫病除けの文字
「籩籩」 「籩籩乙) のこと」
『千葉県立関宿城博物館研究報告第
25 号』2021
- ・榎美香 「関宿の川漁師 小久保喜太郎翁聞
き書き覚え～利根川中流域の漁とく
らし～」千葉県立関宿城博物館研究
報告第 25 号』2021
- ・尾崎晃 「尾崎家御家訓」『千葉県立関宿城
博物館研究報告第 25 号』2021
- ・榎美香 「住まいと民具」リード文, 「火どこ
ろと民具」『民具学事典』日本民具
学会編 2020 丸善出版

(3) 研修会への参加

年間を通して、専門以外への研修にも参加し
た。テーマ/開催日/会場/受講者は、以下の
とおりである。

- ・千葉県立博物館情報システム令和 2 年度研修
会/11 月 18 日/県立現代産業科学館/鈴木
敬子、土井瑞穂
- ・関東地区博物館協会 令和 2 年度第 2 回研究
会/11 月 5 日/茨城県立陶芸美術館/尾崎
晃、鈴木敬子

- ・令和 2 年度研修履歴システム「Asttra」操作
説明会/3 月 4 日/県立美術館/尾崎晃
- ・令和 2 年度千葉県立博物館・美術館職員研修
会 (Zoom) /3 月 11 日/県立中央博物館/
鈴木敬子
- ・千葉県博物館協会 リモート講演会/3 月 25
日/県立中央博物館/榎美香

5 令和 2 年度の資料活用

【借用・掲載】 (資料名・申請者・目的等)

- 浮世絵「東京両国通運会社川蒸気往復盛栄
真景之図」の画像データ
- ・市川塩浜第 1 期土地区画整理事業地権者会
- ・令和 2 年 4 月末刊行「市川塩浜第 1 期土地
区画整理事業「完成記念誌」」に掲載
- 錦絵「中古倭風俗 日光御社参栗橋渡し船橋
之図」の画像データ
- ・日光街道栗橋関所・栗橋宿を元気にする
会
- ・川内杯・栗橋関所マラソン大会のポスタ
ー・ホームページに掲載
- 絵葉書「明治 43 年 8 月大洪水の実況」の
うち「深川瓦斯会社」の画像データ
- ・江東区地域振興部文化観光課
- ・令和 2 年 12 月 8 日刊行の『絵葉書で見
る江東百景 明治 43 年の洪水』に掲載
- 錦絵「香取神宮神幸軍神祭御船遊之図」
の画像データ
- ・(株) TBS スパークル
- ・8 月 9 日放送の TBS テレビ「じょんのび日
本遺産」内で香取市の紹介のために使用
- 「小貝川締切工事写真」のうち「仮締切
工事 10 月 9 日」の画像データ
- ・テレビ朝日映像株式会社
- ・令和 2 年 8 月 28 日放送のテレビ朝日「じ
ゅん散歩」にて使用
- 関宿城博物館及び富士山の写真画像デー
タ
- ・NPO 法人野田春風会理事長
- ・武道講演会ポスターに掲載
- 築田家文書「近衛前久書状」画像データ
- ・(株) NHK エンタープライズ近畿総死者制
作部
- ・NHK「歴史秘話ヒストリア」に使用する予

- 定であったが、編集の都合で放映せず
- 「安政風聞集」挿絵画像データ
 - ・（株）ザ・ワークス
 - ・令和2年10月7日放送のBS日テレ「極上！三ツ星キャンプ」で使用
 - 梁田家文書「梅千代王丸起請文」「豊穰氏康書状」「足利義氏書状(2)」「足利義牛印判状」
 - ・さくら市ミュージアムー荒井寛方記念館
 - ・11月6日～令和3年1月23日開催の企画展「喜連川足利市誕生の軌跡～古河公方・小弓公方～」における展示、図録への掲載
 - 浮世絵「平親王将門と俵藤太秀郷」の画像データ
 - ・（株）ジーズ・コーポレーション
 - ・11月16日放送のNHKEテレの「幻解！超常ファイルダークサイドミステリー」にて使用
 - 錦絵「中古倭風俗 日光御社参栗橋渡し船橋之図」の画像データ
 - ・（株）コア
 - ・令和3年1月発行の埼玉県利根地域振興センター「日光街道六宿まち歩き」に掲載
 - 奥原家文書のうち関宿風景写真6点の画像データ
 - ・野田市郷土博物館
 - ・令和3年1月4日から3月29日開催の特別展「まちの記憶—写真でたどる野田・関宿の昭和30～40年代—」における展示及び図録への掲載
 - 「中川御関所通行手形」画像データ
 - ・江東区中川船番所資料館
 - ・令和3年1月14日から3月25日の間に開催の古文書解説講座テキスト資料及び広報資料として使用
 - 千鰯の写真画像、絵葉書「昭和初期の千鰯場光景」画像データ
 - ・（株）エンネットワーク
 - ・12月11日放送のテレビ東京「大漁 JAPAN」にて使用
 - 近世の関宿城周辺の地形ジオラマ写真
 - ・（株）戎光祥
 - ・令和3年2月刊行の黒田基樹著『図説 享徳の乱』に掲載
 - 肖像画「16代倉持三右エ門、野村佐平治、中山元成」、錦絵「茶を製す図」、「製茶業と水運」パネル、高瀬船模型の各画像データ
 - ・境町教育委員会
 - ・境町内小学校副読本に掲載
 - 高瀬船模型画像
 - ・野田市立関宿小学校
 - ・4年生社会科「関宿郷土パンフレット」に掲載
 - 浮世絵「東京両国通運会社川蒸気往復盛栄真景之図」の画像データ
 - ・株式会社ワールド
 - ・令33年3月9日、13日、15日放送の群馬テレビ「ぐんまトリビア図鑑」の利根川「赤岩渡船」紹介のなかで使用
 - 築田家文書「北条家朱印状」、「足利義氏書状」の画像データ
 - ・清瀬市企画部市史編さん室
 - ・『清瀬市 3 資料編 古代・中世』補遺に掲載
 - 浮世絵 名所江戸百景「堀江ねござね」ほか9点の画像データ
 - ・千葉県立中央博物館
 - ・「絵葉書や浮世絵などでたどる房総のきのこ文化」（『千葉県立中央博物館研究報告』15号）に掲載
 - 実教出版株式会社
 - ・千鰯の画像データ
 - ・高等学校用検定教科書「精選日本史探求」ならびに同デジタル教科書に掲載
 - 築田家文書「北条氏政起請文」ほか14点の画像データ
 - ・松伏町教育委員会
 - ・令和3年3月26日刊行の『松伏町史 資料編 原始・古代・中世』に掲載

V 資 料

1 条例・規則

教育機関設置条例

昭和 32.4.1 条例第 4 号
最終改正 平成 24.3.23 条例第 33 号

第 6 節 博物館

(目的)

第 19 条 博物館は、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して一般公衆の利用に供するとともに、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、併せてこれらの資料に関する調査研究を行うことを目的とする。

(名称及び位置)

第 20 条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
千葉県立美術館	千葉市
千葉県立中央博物館	千葉市
千葉県立現代産業科学館	市川市
千葉県立関宿城博物館	野田市
千葉県立房総のむら	印旛郡栄町

(分館)

第 20 条の 2 千葉県立中央博物館に分館を置く。

2 分館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
千葉県立中央博物館大利根分館	香取市
千葉県立中央博物館大多喜城分館	夷隅郡大多喜町
千葉県立中央博物館分館海の博物館	勝浦市

(業務)

第 21 条 博物館は、博物館法第 3 条第 1 項各号に掲げる事業を行う。

(博物館協議会)

第 21 条の 2 博物館に博物館協議会を置く。

2 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

3 前項の委員の定数は、10 人以内とする。

4 第 2 項の委員の任期は 2 年とし、欠員の生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

5 第 3 項に定めるもののほか、博物館協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、千葉県教育委

員会が定める。

教育機関組織規則 昭和 35.4.1 教育委員会規則第 3 号
最終改正 平成 27.3.31 教育委員会規則第 4 号

第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号。以下、「条例」という。）

第 1 条に規定する教育機関の組織、職制及び職員の職の設置等について定めることを目的とする。

第 5 節 博物館

(組織及び職制)

第 13 条 条例第 20 条に規定する博物館（千葉県立房総のむらを除く。以下「博物館」という。）に館長を置く。ただし、千葉県立美術館、千葉県立中央博物館及び千葉県立現代産業科学館には館長及び副館長を置く。

第 13 条 3 千葉県立関宿城博物館に次に掲げる課を置く。

庶務課

学芸課

2 各課の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務課

(1) 文書の收受、発送、整理及び保存に関すること。

(2) 予算の経理、決算その他会計事務に関すること。

(3) 職員の給与、服務その他人事及び福利厚生に関すること。

(4) 他の博物館及び関係団体等との連絡に関すること。

(5) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さない事務。

学芸課

(1) 博物館資料の収集、保管及び展示に関すること。

(2) 博物館資料の技術的、専門的な調査研究に関すること。

(3) 博物館資料の鑑査、貸出し及び交換に関すること。

(4) 博物館資料に関する解説書、目録、研究報告等の作成に関すること。

(5) 特別展覧会、講習会、研究会等の開催及び広報

普及に関すること。

博物館管理規則 昭和 45.12.25 教育委員会規則第 22 号
最終改正 平成 18. 3.30 教育委員会規則第 13 号

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号）第 20 条の規定する博物館（千葉県立房総のむらを除く。以下「館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 館の開館時間は、午前 9 時から午後 4 時 30 分までとする。

2 館の長（以下「館長」という。）は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第 3 条 館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 定期休館日 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日）に当たるときは、その翌日
- (2) 年始休館日 1 月 1 日から 1 月 4 日まで
- (3) 年末休館日 12 月 28 日から 12 月 31 日まで
- (4) 臨時休館日 特別の事情により、館長が休館を必要と認めた日

2 前項の休館日であっても、館長が特に必要と認めた場合は、館の全部又は一部を開館することができる。

(入館の制限)

第 4 条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 入館するときに入場料を払うべき者で、次条に規定する入場券を所持しない者
- (2) 適当な指導者、保護者又は付添人のない 6 才に満たない者
- (3) 泥酔者その他入館に迷惑を及ぼす行為をするおそれがあると認められる者

(入場券)

第 5 条 館の入場券は、別記第 1 号様式とする。

2 館の特別展覧会又は企画展覧会の開催期間内の入場券は、別記第 2 号様式とする。

3 館の団体（20 人以上の場合をいう。）入場券は、別記第 3 号様式とする。

4 館の年間入場券は、別記第 4 号様式とする。

5 館の全館共通年間入場券は、別記第 5 号様式とする。

第 6 条 入館者は、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 展示品に手をふれること及び展示室でインク、墨汁類を使用すること。
- (2) 許可なくして展示品を模写し、又は撮影すること。
- (3) 所定の場所以外の場所において喫煙又は飲食すること。
- (4) その他他の入館者の妨げになるような行為をすること。

(損害の賠償)

第 7 条 館長は、入館者が館の展示品、建物若しくは備品等をき損し、又は汚損したときは、現品又は相当の代価をもって弁償させることがある。

(委任)

第 8 条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長の承認を得て、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和 46 年 1 月 15 日から施行する。

別記様式（省略）

博物館協議会運営規則

昭和 45.5.12 教育委員会規則第 9 号

平成 11.4.1 教育委員会規則第 7 号

最終改正 平成 18.3.30 教育委員会規則第 11 号

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号）第 21 条の 2 の規定により、博物館協議会の会議（以下「会議」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(議長及び副議長)

第 2 条 会議に議長及び副議長を置く。

2 議長及び副議長は、委員の互選によって定める。

3 議長及び副議長の任期は、2 年とする。ただし、再選されることができる。

4 議長は会議を主宰する。

5 副議長は、議長を補佐し、議長に事故のあるときは、その職務を代理する。

(会議の招集)

第 3 条 会議は議長が招集する。

2 議長は、会議開催の場所、日時及び会議に付議すべき案件を開会日の 7 日前までに通知しなけれ

ばならない。ただし、急を要する場合は、この限りでない。

2 令和2年度の主な事業と来館者

(太字は事業)

- 4月1日 **辞令交付式**
6月1日まで休館
- 6月2日 開館(但し入館者制限あり)
- 6月20日 **友の会役員会**
- 6月26日 いきがい大学23期生
- 6月30日 千葉県法人会青年部
- 6月30日 **すごろクイズ「旅に出よう！」**
～9月27日
- 7月11日 野田市広報広聴課取材
- 7月18日 **友の会役員会**
- 7月23日 **博物館実習** ～7月31日
- 7月29日 じゅんさんぼ取材
- 8月2日 **河川敷のいきものさがし(小学生向け)**
- 8月5日 **教員のための博物館利用研修会**
- 8月8日 じゅんさんぼ追加取材
- 8月22日 **友の会役員会・勉強会**
- 8月18日 蓮田市子ども会育成連絡協議会
- 8月23日 **博物館セミナー①岩槻秀明「台風シーズン間近。大雨災害について改めて考えよう」**
- 9月5日 **古文書を読む(初級編)**
- 9月15日 **写生コンクール作品展**
～10月4日
- 9月19日 **友の会役員会**
- 10月2日 **企画展「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー～」**～11月29日
境町特別支援学級
- 10月4日 **写生コンクール作品展表彰式**
- 10月8日 モヤモヤさまぁ～ず2取材
- 10月10日 **展示解説会**
- 10月11日 **体験教室 地形図を作ろう**
～11月29日
- 10月17日 **古文書を読む(初級編)**
- 10月18日 **歴史散歩(足利市方面)**
- 10月24日 **関宿城下を歩こう(1日コース)**
- 11月1日 **展示解説会**
- 11月3日 **講演会 外山信司「地勢からくらしを読むー水と生きた戦国期の関**

宿の人々ー

- 11月7日 **関宿城下を歩こう(半日コース)**
- 11月10日 関宿小学校リモート解説
- 11月21日 **友の会役員会**
古文書を読む(初級編)
- 11月22日 **博物館セミナー②市川幸男「江戸時代に作られた河川・水路構造物について(その2)」**
- 12月4日 **第20回関宿城百景写真展**
～1月8日
- 12月13日 **博物館セミナー③松丸明弘「江戸時代の旅行一利根川舟運を利用した下総・常陸の船旅一」**
- 12月21日 **古文書を読む(初級)**
友の会役員会
- 12月20日 **ワークショップ「お正月飾りを作ろう」(～23日)**
- 12月23日 茨城大学理学部
- 1月1日 **関宿城でお正月(～7日)**
- 1月9日 政府の緊急事態宣言を受け3月22日まで休館
- 1月19日 昔のくらし展(3月22日まで休館)
- 3月23日 昔のくらし展 ～4月18日

千葉県立関宿城博物館年報第 25 号 (令和 2 年度)

令和 3 年 3 月 31 日発行

編集・発行

千葉県立関宿城博物館

〒270-0201 千葉県野田市関宿三軒家 143-4

TEL 04-7196-1400

FAX 04-7196-3737
